

2009年4月21日

日本共産党 様

森田知事の政治責任を追及する会

呼びかけ人代表 三輪 定宣

連絡先 千葉県労働組合連合会（千葉労連）内

電話 043（225）5576



## 知事の違法献金・虚偽事項問題での百条委員会設置を求める要請

日頃より、県民生活の向上と県政発展にご努力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、先の千葉県知事選挙において、「完全無所属」を謳っていた森田健作知事が自民党東京都衆議院選挙区第二支部の支部長であったこと、また同支部が2005年と2006年に当時の政治資金規正法で禁じられていたいわゆる「外資企業」からの献金を受け取っていたことが明らかになり、さらに、同支部の収入のほとんどが、知事の資金管理団体である「森田健作政経懇話会」に寄付されていたことから、「迂回献金」ではないかとの疑惑が指摘されています。

選挙後、これらの事実を知った多くの有権者から「ニセ無所属だ」「選挙をやり直してほしい」などの怒りの声が相次いでおります。県民を欺いた知事の責任は極めて重いものがあると思います。

しかしながら、知事は記者会見で「問題はない」「違法性はない」とのべるなど、いまだに納得できる説明はなされておらず、県民の不信は募るばかりです。

私たちは、県行政を司る最高責任者である知事が、今回の問題の事実を公表し、自らの責任を明らかにすべきだと考えますが、知事が無反省な態度に終始しているもとでは、それを期待することはできません。

そこで、良識の府である県議会に地方自治法第百条の権限を付与した特別委員会を設置し、違法献金・虚偽事項問題を調査・解明していただくことが是非とも必要だと考えます。

どうか私どもの意をお汲み取り下さり、県民の負託を受けている議員各位が百条委員会設置のために、ご尽力賜りますよう、切にお願いする次第です。

以上